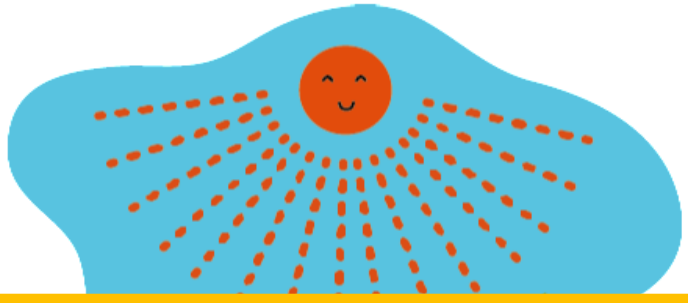
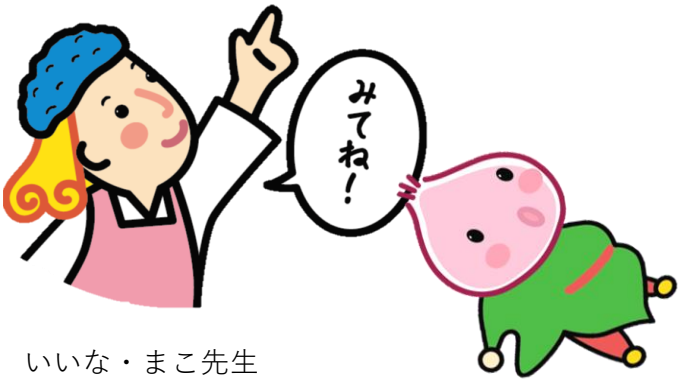


決算書のみかた

令和7年度　水道事業会計
長与町　水道局



いいな・まこ先生　　じーくちゃん

かっきー

オリーブちゃん

水道事業の決算書について、
ぼくたちが説明するよ！！

長与町マスコットキャラクター　ミックン

目　次

P1　決算書ってなに？

P2～　損益計算書とは

P4　減価償却費と長期前受金

P5　資本的収支とは

P6　補てん財源について

P7～　貸借対照表とは

P9　キャッシュフロー計算書

P11～　水道事業の概況について

1　決算書ってなに？

決算書とは、4月1日から翌年の3月31日までの1年間の経営成績と財政状況についてみなさんに報告するものです。長与町では昭和43年より公営企業会計を導入しており、公営企業会計は民間企業と同じように複式簿記を使って記帳を行います。

決算書は、損益計算書、貸借対照表、キャッシュ・フロー計算書などの決算書類で報告しています。

決算は、1年間に入ったお金（収入）と、出て行ったお金（支出）などをまとめて報告するものよ。

やっぱり入ったお金（収入）が多いほうがいいのかな？

そうね。入ったお金と出て行ったお金を比べたのが損益計算書よ。
次のページから解説するね。

2　損益計算書とは

損益計算書とは、1年間の収入（収益）と支出（費用）を表示したものです。これによりどういう経営活動で、どれだけの経営成績を上げたのかを知ることができます。

令和7年度長与町水道事業損益計算書
（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

		円	円	円
1	営業収益			
(1)	上水道給水収益	612,100,030		
(2)	受託工事収益	1,767,600		
(3)	その他営業収益	46,772,336	660,639,966	
2	営業費用			
(1)	原水及び浄水費	237,020,751		
(2)	配水及び給水費	100,666,802		
(3)	業務費	43,084,736		
(4)	総係費	45,566,561		
(5)	減価償却費	235,201,020		
(6)	資産減耗費	9,366,747	670,906,617	
	営業損失			10,266,651

「上水道給水収益」はみんなが払ったお金だね。営業費用の方が大きいから、損失が発生しているんだね！

営業収益と営業費用の差は「営業利益（損失）」というのよ。これは通常の業務活動の損益の結果を表すの。
収益と費用は、業務活動以外のものもあるのよ。

3	営業外収益	円	円	円
(1)	受取利息及び配当金	3,126,244		
(2)	長期前受金戻入	72,008,127		
(3)	県支出金	158,000		
(4)	雑収益	1,086,229	76,378,600	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	13,183,399		
(2)	雑支出	792,527	13,975,926	62,402,674
	経 常 利 益			52,136,023
5	特別利益			
(1)	固定資産売却益	54,679		
(2)	過年度損益修正益	116,744	171,423	
6	特別損失			
(1)	過年度損益修正損	223,520	223,520	△ 52,097
	当年度純利益			52,083,926
	前年度繰越利益剰余金			54,315,278
	当年度未処分利益剰余金			106,399,204

通常の業務活動に加えて、資金調達等に関する損益の結果を表すものが、「経常利益（損失）」というの。

1年間のすべての損益の結果は収益の方が多かったから、「当年度純利益」として最後の方に表示されているんだね。

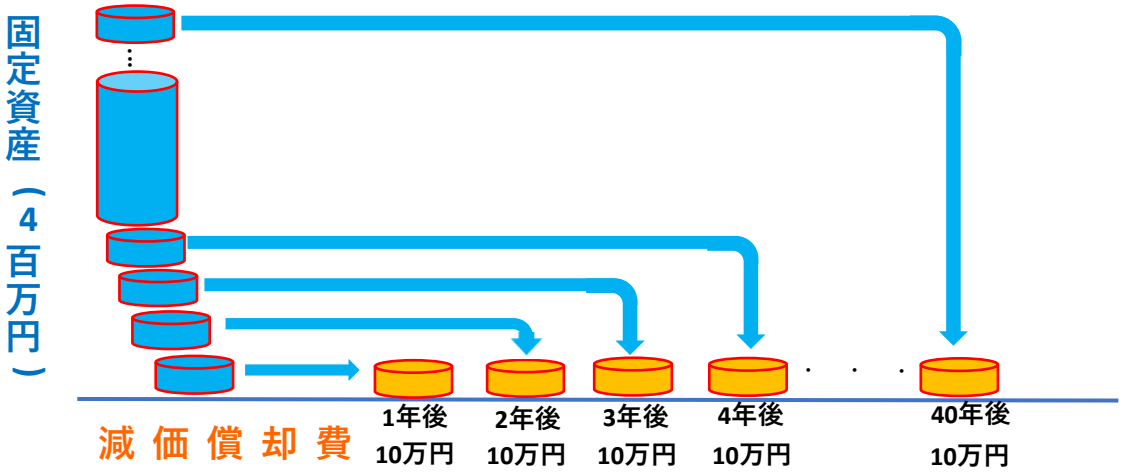
前のページの営業費用に出てきた「減価償却費」や、営業外収益に出てきた「長期前受金戻入」ってなんのことなのかな？

3　減価償却費と長期前受金

減価償却費は、資産は時間が経つにつれ、価値が減っていくという考えによって、資産価値の減った分を費用として計上するものです。

損益計算書では、1年間にかかった費用だけを載せる決まりがあるのよ。
でも、水道管などの施設は何十年と使えるよね。
だから、作った年に全額を費用とするのではなく、使える年数で少しずつ費用とするのよ。

40年使える水道管を400万円で建設して、1年で10万円ずつ減価償却すると・・・



建設した年に沢山のお金を払ってるけど、40年かけて少しずつ損益計算書に計上するのね。

「長期前受金戻入」はこの考え方の収益バージョンね。
今後何十年と使用する水道施設のために、国から補助金をもらったりすることがあるの。そのお金も施設が使える年数で少しずつ収益として扱うのよ。

損益計算書は1年間にかかった費用、入った収入を載せるのかぁ。その他のお金の出入りはあるのかな？

4　資本的収支とは

損益計算書に登場する収入、支出を収益的収支と呼ぶのに対し、施設の建設費などの損益計算書には載っていない収入と支出のことを資本的収支と呼びます。資本的収入には企業債（お金の借入）のほかに、水道施設の工事費の一部を事業者に負担いただく「負担金」などがあります。資本的支出には施設や管をつくったり、更新したりするための「建設改良費」などがあります。

(2) 資本的収入及び支出

収　入

区　分	予算額						決算額
	当初予算額	補正予算額	小　計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費逓次繰越額に係る財源充当額	合　計	
第1款	円	円	円	円	円	円	円
資本的収入	294,193,000	0	294,193,000	0	0	294,193,000	110,290,495
第1項 企業債	252,600,000	0	252,600,000	0	0	252,600,000	89,000,000
第2項 負担金	21,593,000	0	21,593,000	0	0	21,593,000	21,263,000
第3項 固定資産売却代金	0	0	0	0	0	0	27,495
第4項 その他資本収入	20,000,000	0	20,000,000	0	0	20,000,000	0

支　出

区　分	予算額								決算額
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	小　計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	合　計	
第1款	円	円	円	円	円	円	円	円	円
資本的支出	552,773,000	0	0	0	552,773,000	15,900,500	0	568,673,500	388,152,204
第1項 建設改良費	493,523,000	0	0	0	493,523,000	15,900,500	0	509,423,500	331,040,397
第2項 企業債償還金	57,250,000	0	0	0	57,250,000	0	0	57,250,000	57,111,807
第3項 予備費	2,000,000	0	0	0	2,000,000	0	0	2,000,000	0

(1) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額277,861,709円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額25,766,809円、過年度分損益勘定留保資金252,094,900円で補てんした。

企業債償還金は借りたお金の返済のことかな。損益計算書に載っていないお金の支出が4億円弱もあるんだね。支出の方が2億8千万円も大きいみたいだけど、このお金はどうするの？

5　補てん財源について

資本的収入と資本的支出の赤字を埋めることができるお金のことを「補てん財源」と呼びます。補てん財源の中には、減価償却費や除却費などの損益勘定留保資金と呼ばれるものなどがあります。

減価償却費が補てん財源として使える？
どういうこと？

減価償却費は資産価値の減った分を費用として計上するものだったわね。このお金は昔支払った建設費のうち、今年度分のみを計上しているだけだから、実際の現金の支出は無いよね。だから資本的収入と支出の赤字を埋めるために使えるのよ。

減価償却費は損益計算書に計上されている
→でも実際の現金の支出は無い
→赤字の穴埋めに使える　というわけだね！

そうね。これとは逆に、長期前受金戻入は損益計算書に収益として計上されているけど、実際の現金の収入はないから、赤字の穴埋めに使えるお金から差し引いて計算するのよ。

6　貸借対照表とは

貸借対照表は、年度末時点に企業が保有するすべての資産、負債、資本を表示する報告書です。「資産の部」からは、企業が事業を行うために所有する資産の残高を知ることができます。

※　合計
11,817,211,994
→償却対象の
有形固定資産の合計

合計
6,429,086,306
→有形固定資産の
減価償却累計額の合計

令和7年度長与町水道事業貸借対照表

（令和8年3月31日）

資　産　の　部

	円	円	円	円
1　固定資産				
（1）有形固定資産				
イ　土　　地		625,781,071		
ロ　立　　木	※	2,239,000		
ハ　建　　物	400,012,643			
減価償却累計額	△ 215,227,610	184,785,033		
ニ　構 築 物	8,558,248,050			
減価償却累計額	△ 4,094,343,893	4,463,904,157		
ホ　機械及び装置	2,799,721,910			
減価償却累計額	△ 2,065,039,425	734,682,485		
ヘ　車両運搬具	11,047,641			
減価償却累計額	△ 10,495,259	552,382		
ト　工具器具及び備品	48,181,750			
減価償却累計額	△ 43,980,119	4,201,631		
チ　建設仮勘定		247,623,421		
有形固定資産合計			6,263,769,180	
（2）無形固定資産				
イ　ダム使用権		47,223,600		
ロ　電話加入権		109,200		
ハ　ソフトウェア		3,610,000		
無形固定資産合計			50,942,800	
固定資産合計				6,314,711,980
2　流動資産				
（1）現金預金			1,212,145,412	
（2）未収金		9,954,928		
貸倒引当金		△ 106,427	9,848,501	
（3）貯蔵品			7,345,561	
（4）前払費用			404,420	
（5）前払金			28,000,000	
流動資産合計				1,257,743,894
資　産　合　計				7,572,455,874

減価償却累計額ってなに？

過去に減価償却費として計上した費用を合計したものよ。資産価値の減少額を表すから、マイナスで表示するのよ。

有形固定資産の減価償却累計額を、償却対象の有形固定資産で割ると、
「有形固定資産減価償却率」というものがわかるわ。これは
「固定資産の減価償却がどれくらい進んでいるか」を表すのよ。
この表では約54％ね。
100％に近づくほど資産の老朽化が進んでいることを意味するのよ。

水道管は「構築物」として計上されているみたいだね。
ところで、この資産を作るお金はどうやって集めたのかな？

資産が「どれだけあるか」に対し、
負債と資本の部では「どうやってお金をあつめたか」がわかるのよ。

負 債 の 部

3	固定負債	円	円	円	円
（1）	企業債				
	イ　建設改良等の財源に充てるための企業債			1,471,113,312	
（2）	引当金				
	イ　退職給付引当金			68,328,437	
	固定負債合計				1,539,441,749
4	流動負債				
（1）	企業債				
	イ　建設改良等の財源に充てるための企業債			62,025,196	
（2）	未払金			165,799,132	
（3）	引当金				
	イ　賞与引当金		6,549,741		
	ロ　法定福利費引当金		1,319,199		
	引当金合計			7,868,940	
（4）	その他流動負債			21,894	
	流動負債合計				235,715,162
5	繰延収益				
（1）	長期前受金			3,983,177,359	
	収益化累計額			△ 2,293,404,281	
	繰延収益合計				1,689,773,078
	負 債 合 計				3,464,929,989

資 本 の 部

6	資 本 金				3,131,609,572
7	剰 余 金				
（1）	資本剰余金				
	イ　国庫補助金		463,000		
	ロ　県補助金		70,000		
	ハ　工事負担金		83,660,580		
	ニ　寄 付 金		250,000		
	ホ　受贈財産評価額		146,913,860		
	資本剰余金合計			231,357,440	
（2）	利益剰余金				
	イ　減債積立金		366,865,780		
	ロ　建設改良積立金		271,293,889		
	ハ　当年度未処分利益剰余金		106,399,204		
	利益剰余金合計			744,558,873	
	剰余金合計				975,916,313
	資 本 合 計				4,107,525,885
	負債資本合計				7,572,455,874

負債の部には企業債（借金）などが計上されるのね。

繰延収益ってなぁに？

資産をつくるときに国・県からもらった補助金や、工事負担金などのうち収益化せず将来へ「繰延べ」しているお金のことよ。

資本は、資本金や事業で獲得してきた利益などのお金のことね。

前のページの「資産合計」と「負債資本合計」はピッタリ一致しているんだね！
資産や負債のお金からわかることって何があるのかな？

すぐに支払う用意ができているお金（流動資産）を、すぐに支払う必要のあるお金（流動負債）で割ると、流動比率というものがわかるのよ。この表では534％くらいね。200％以上が理想とされているのよ。高いほど経営が安定しているといえるわ。

7　キャッシュフロー計算書

キャッシュフロー計算書は、文字通りキャッシュ（お金）の
フロー（流れ）を表す財務諸表よ。

損益計算書では経営成績がわかって、貸借対照表では保有する
資産や負債などの状況がわかるんだよね。
これだけで経営状況はすべてわかるんじゃないの？

損益計算書や帳簿上は利益が出ていても、運転資金や手元のお金が足り
なかったら、経営が厳しくなることだってあるのよ。
お金の出入りの理由を知ることで、資金繰りの状況を明らかにして、
経営の健全性を知ることができるのよ。

令和7年度長与町水道事業キャッシュ・フロー計算書（間接法）
（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

（単位　円）

1．業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	52,083,926
減価償却費	235,201,020
固定資産除却費	9,366,747
賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 46,867
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	△ 4,741
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 44,796
長期前受金戻入額	△ 72,008,127
受取利息及び配当金	△ 3,126,244
支払利息	13,183,399
固定資産売却益	△ 54,679
未収金の増減額（△は増加）	10,500,883
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 278,254
未払金の増減額（△は減少）	△ 5,617,779
前払金・前払費用の増減額（△は増加）	△ 28,058,640
その他流動負債の増減額（△は減少）	11,682
小　計	211,107,530
受取利息及び配当金	3,126,244
支払利息	△ 13,183,399
業務活動によるキャッシュ・フロー	201,050,375

業務活動によるキャッシュフローでは、「外部資金に頼らず本来の業
務活動でどれくらいの資金を調達できたか」を表すものよ。
結果がプラスであることから、業務活動が良好であるといえるわね。

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 303,340,588
工事負担金による収入	19,330,000
固定資産売却代金による収入	82,174
改良工事に伴う未収金の増減額（△は増加）	825,000
改良工事に伴う未払金の増減額（△は減少）	63,747,117
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 219,356,297

投資活動によるキャッシュフローでは、「固定資産の取得など、将来の設備投資にどれくらいの資金を支出したか」を表すものよ。
主に資本的収支の内容が計上されているのよ。
多くの水道施設が多額の更新費用を必要とするから、
マイナスの金額が大きいことは、積極的に投資を行っているということよ。

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	89,000,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 57,111,807
財務活動によるキャッシュ・フロー	31,888,193

財務活動によるキャッシュフローでは、「業務活動・投資活動の維持のためにどれくらいの資金を調達・返済したか」を表すものよ。
金額がプラスということは、今年度は返した金額よりも借りた金額の方が多かったということになるわね。

資金増加額（又は減少額）	13,582,271
資金期首残高	1,198,563,141
資金期末残高	1,212,145,412

資金増加額で「お金がいくら増えたか」がわかるのね。
期首（年度初め）残高からお金が増えて、
期末（年 度 末 ）残高になったわけね。

期末（年度末）の残高は、
貸借対照表の現金預金の金額と
一致しているわけだね。

8　水道事業の概況について

長与町は、どれくらいの人が水道を使って、
どれくらいの水の量が使われているのかな？

ここからは、長与町の水道事業が置かれている状況を見ていきましょう。

3　業　務

(1)業務量

事項＼年度	令和7年度	令和6年度	比較 増減	比較 比率
年度末給水人口	35,236 人	35,449 人	△ 213 人	99.4 %
年度末給水戸数	16,187 戸	16,058 戸	129 戸	100.8 %
年間配水量	3,571,343 ㎥	3,615,596 ㎥	△ 44,253 ㎥	98.8 %
有収水量	3,198,462 ㎥	3,229,722 ㎥	△ 31,260 ㎥	99.0 %
有収率	89.6 %	89.3 %	0.2 %	100.3 %
一日最大配水量	11,380 ㎥	11,538 ㎥	△ 158 ㎥	98.6 %
一日平均配水量	9,785 ㎥	9,906 ㎥	△ 121 ㎥	98.8 %

給水人口は、水道を使用している人口のことで、
前年度から213人減ってしまったみたいね。

配水量と有収水量っていうのはなぁに？

配水量は水道水がつくられた量で、有収水量は料金徴収の対象となった水量のことよ。有収水量を給水人口で割ると、1人当たり年間約91㎥、1日約0.25㎥ということになるわね。

0.25㎥ってどれくらいの量なのかな？

1㎥は1,000リットルと同じって聞いたことがあるわ。
1人、1日約250リットルのお水を使っている計算になるわね。
思ったよりたくさんの水を使っているのね！

施設の紹介

第1 浄水場系

ぼくたちがお風呂や洗濯などで使う水は、浄水場でつくられていて、その量は1日最大11,400㎥にもなるんだね！

水をきれいにするためのタンクがみえるわ！

この機械設備を維持する費用もたくさんかかりそうだね。
収入と費用の金額は前年度と比べてどうだったんだろう？

(2)事業収入に関する事項

区分＼年度	令和7年度 金額	令和7年度 率	令和6年度 金額	令和6年度 率	比較 金額
	円	%	円	%	円
水道事業収益	737,189,989	100	738,449,046	100	△ 1,259,057
営業収益	660,639,966	90	657,230,513	89	3,409,453
営業外収益	76,378,600	10	72,167,288	10	4,211,312
特別利益	171,423	0	9,051,245	1	△ 8,879,822

(3)事業費に関する事項

区分＼年度	令和7年度 金額	令和7年度 率	令和6年度 金額	令和6年度 率	比較 金額
	円	%	円	%	円
水道事業費用	685,106,063	100	684,133,768	100	972,295
営業費用	670,906,617	98	662,545,737	97	8,360,880
営業外費用	13,975,926	2	12,535,551	2	1,440,375
特別損失	223,520	0	9,052,480	1	△ 8,828,960

	令和7年度	令和6年度	比較
当年度純利益	52,083,926	54,315,278	-2,231,352

収益は約126万円下がっているけど費用は前年度より約97万円上がっていて、当年度純利益は約223万円減少しているわ。

収益は減少、費用は増加しているから当年度純利益は減っているんだね。

長与町にある水道管を全部繋げると、
どれくらいの長さになるのかな？

約253キロよ。道路にすると長与町から山口県の下関市くらいまでいけるわね。
水道管は作ったきりで放置しちゃうと、水道管の破裂のような事故に繋がってしまうから、改築や更新が必要なのよ。浄水や配水のための施設についてもたくさんの工事を行うのよ。

2　工　　事

(1)改良工事の概況

	工事名	本年度施工内容	本年度工事費	工事費の区分	着工年月日	竣工年月日	備考
1	第2浄水場次亜塩素希釈装置設置工事	次亜塩素希釈装置設置工　～1式 次亜仮設タンク及び仮設配管設置工～1式	円 57,223,100	単独　円 57,223,100	R7.6.24	R8.3.31	協和機電工業㈱
2	岡地区(前田川内)配水管布設替工事	配水管 HPPE φ150　L=1036.7m 消火栓設置工 N=4箇所 給水装置工 N=40箇所	85,164,200	単独 85,164,200	R7.6.24	R8.3.31	㈱長与管工設備工業所
3	ニュータウン減圧水槽水位調整弁取替工事	水位調整弁取替工～1式	6,700,100	単独 6,700,100	R7.7.22	R8.2.9	㈱長与管工設備工業所
4	高田地区(東高田)配水管布設替工事	配水管 HPPE φ75　L=314.3m 配水管 HPPE φ50　L=137.8m 消火栓設置工 N=1箇所 給水装置工　N=41箇所	31,423,700	単独 31,423,700	R7.7.22	R8.1.20	星野管工設備㈱
5	第1浄水場2号濃縮槽汚泥掻寄機取替工事	機器取替工～1式 歩廊塗装工～1式	7,966,200	単独 7,966,200	R7.7.28	R7.12.17	協和機電工業㈱
6	吉無田地区(井手本)配水管布設替工事	配水管 DIP-GX　φ75　L=235.5m 給水装置工　N=8箇所	17,937,700	単独 17,937,700	R7.11.20	R8.3.31	㈱長与管工設備工業所

人口減少の問題と、たくさんの施設更新費用。課題がたくさんあるのね。

そうね。だから、長い視点で将来を見据える必要があるのよ。
施設の点検や調査などを行って、優先順位を付けてから必要な改良工事を行うための「アセットマネジメント計画」と呼ばれる計画に沿って、今後も効率的な工事を進めていくのよ。

水道はみんなが使うものだから、お金がなくて新しいものができなくなると困っちゃうな。これからもずっと事業が続けられるように、みんなで考えていきたいね！

和三郎憩いの広場（長与町西浜）